

みんなで賃上げ。ステージを変えよう！

2024 春季生活闘争ニュース

2024. 3. 26 — 第 13 号 — 連合北海道 春季生活闘争本部

◆妥結情報

金額は、組合員一人平均。()内は昨年実績

【電機連合】

十勝葉山電機系列労働組合 <妥結24号>

- 月例賃金 総額 11,020 円・5.48% (6,810 円・3.58%)
- その他 企業内最低賃金 月額 9,500 円増

【電力総連】

北海道電気保安協会労働組合 <妥結25号>

北海道パワーエンジニアリング労働組合 <妥結26号>

【フード連合】

北海道キリンビバレッジ労働組合 <妥結27号>

- 月例賃金 定期昇給 + ベア 9,000 円

北海道キッコーマン労働組合 <妥結28号>

- 月例賃金 総額 13,075 円・4.57%
- 夏季一時金 2.05 ヶ月

◆春闘ニュース

連合北海道（会長：須間 等）は3月25日（月）に2024春闘での大幅賃上げなどに向けた世論喚起として、3回目となる街頭宣伝を実施した。

須間会長は現時点での状況として「北海道全体の賃上げ平均は12,628円・4.64%に対して、300人未満の中小企業では平均8,090円・3.53%と規模間格差が開いている」と指摘をした上で、現在行われている中小企業の春闘に関連して「労務費を価格に転嫁して賃上げが行われるためにも、労働組合が自社の取引が適正に行われているかチェックしていく必要がある」と述べた。

最後には、働く者全体の処遇改善のために「消費者としても商品には働きの価値に見合った適正な価格があることを理解する必要がある」と市民に訴えた。



連合北海道 須間会長



街宣の様子（紀伊國屋書店前）